

## 公共交通機関等におけるベビーカーの利用円滑化のための ルール等の検討の方向性

### 1. ベビーカー利用円滑化のためのルール等の必要性

- 公共交通機関等におけるベビーカー利用に係る「理解」や「安全性」、「競合」の課題を解決するため、現在でも各事業者や子育て団体等が独自にベビーカー利用者に対しベビーカー利用方法の周知や、周囲の人々に対する普及・啓発活動などの取組を行っている。
- しかし、それらの取組は、各事業者の独自のルールに留まっており、不特定多数の人々が利用する公共交通機関等について、その利用方法が事業者ごとに異なることは、利用者の混乱を招く原因となるため、望ましいことではない。
- このため、本協議会ではベビーカー利用者や周囲の人々に対する統一したルール（ベビーカー利用ルール）を定めるとともに、公共交通機関等を設置・管理する事業者、ベビーカーを開発し販売するメーカー等の関係者が、共通の目的に向かって、それぞれの領域で取り組むべき事項を定め、全国に発信していくことが必要である。

### 2. ベビーカー利用ルール等の検討の方向性

- ベビーカー利用ルールは、公共交通機関等においてベビーカーを利用する際の「理解」の促進、「安全性」の確保、「競合」の回避等の観点から、ベビーカー利用者及び周囲の人々が守るべきルールとすることが適当と考えられる。
- ベビーカー利用ルールは、公共交通機関等におけるベビーカー利用の円滑化を目的としていることに鑑み、安全性の観点から遵守すべき事項から、一般的に「マナー」と呼ばれるような緩やかなものまで、幅広く取り入れたものとする考えられる。
- 一方、公共交通機関等におけるベビーカー利用の円滑化を図るためには、ベビーカー利用者及び周囲の人々に対するルールのみならず、公共交通機関等を設置・管理する事業者、ベビーカーを開発し販売するメーカー等の関係者の取組も求められている。
- そのため、それぞれに取り組むべき方向性を共通理解として明文化することが適当と考えられる。
- ベビーカー利用ルール等の検討にあたっては、国内外の先進事例について、「理解」の促進、「安全性」の確保、「競合」の回避等の観点から整理するとともに、公共交通機関等の各場面等に則して提示することが考えられる。（別紙参照）